

地域自治団体調査(令和3年度)におけるアンケート結果

1. 回答数及び回答率

毎年7月に実施している地域自治団体調査において、各自治会の活動状況や自治会等が抱える問題・課題などの情報を収集し、今後の活動の支援に対する検討資料とするため、自治会活動等に関するアンケートを実施した。

西宮市内443の単位自治会に調査票を郵送し、回答のあった自治会等は419団体(94.6%)であった。なお、地区別の回答率は下記のとおりである。

◎発送数 443 団体 (※調査対象団体 456 団体－会長不明等による未発送団体 13 団体)

◎回答数 419 団体 ◎回答率 94.6%

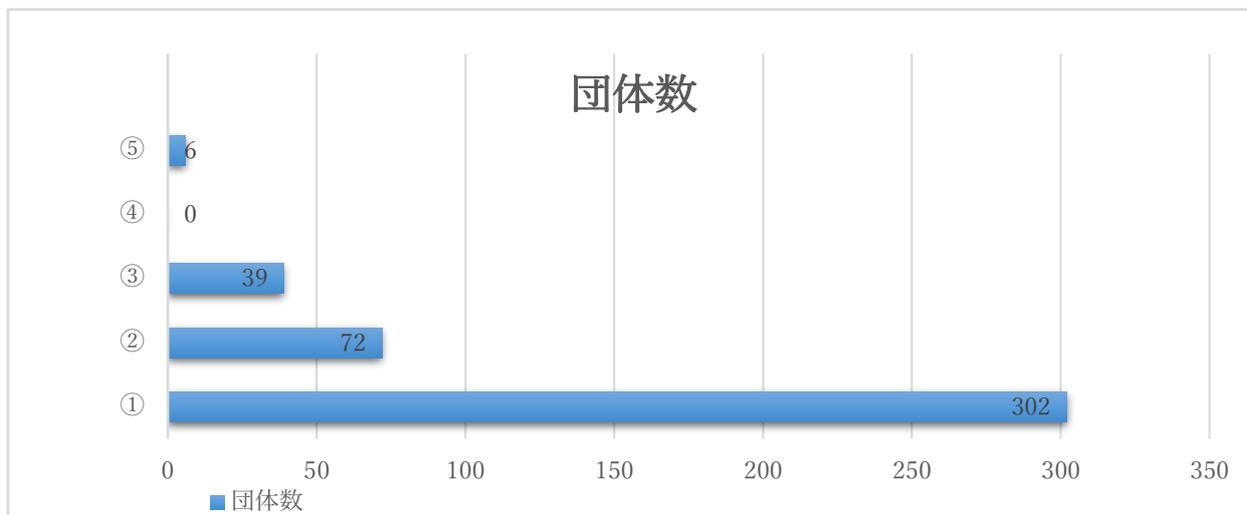
地区別回答率

地区別	発送団体数	回答団体数	回答率
全 市	443 (100%)	419 (100%)	94.6%
本庁地区	177 (40.0%)	168 (40.1%)	94.9%
鳴尾地区	50 (11.3%)	48 (11.5%)	96.0%
瓦木地区	54 (12.2%)	53 (12.6%)	98.1%
甲東地区	91 (20.5%)	85 (20.3%)	93.4%
塩瀬地区	59 (13.3%)	54 (12.9%)	91.5%
山口地区	12 (2.7%)	11 (2.6%)	91.7%

2. 調査(アンケート)項目

- (1) 令和3年度の会費は？
- (2) 会費の徴収は？
- (3) 令和2年度に実施した事業は？(複数回答可)
- (4) 令和2年度にコロナ禍により中止(自粛)した事業は？(複数回答可)
- (5) 現在、自治会員への情報提供の方法は？(複数回答可)
- (6) 今後、自治会員への情報提供の方法として重要と考えるものは？(複数回答可)
- (7) 今後の自治会活動へのICT(情報通信技術)の導入について関心があるものは？(複数回答可)
- (8) 貴自治会のホームページに関する状況は？(複数回答可)
- (8)-2問8で「(3)作成していない」と回答された方にお聞きします。
作成していない理由は？(複数回答可)
- (9) コロナ禍において、工夫して実施した活動とその活動で工夫した点は？
- (10) コロナ禍で新しく始めた取り組みは？

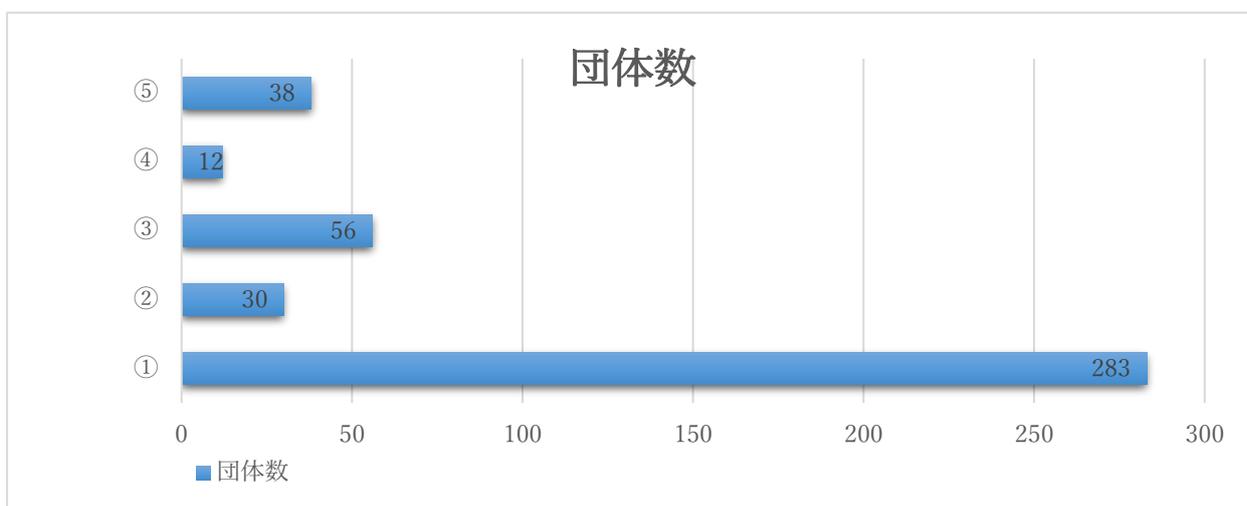
(1) 令和3年度の会費は？



(N=419)

期 間	① 例年どおり徴収	② 徴収していない	③ 減額して徴収	④ その他	⑤ 未記入
団体数	302	72	39	0	6
(比率)	72.1%	17.2%	9.3%	0.0%	1.4%

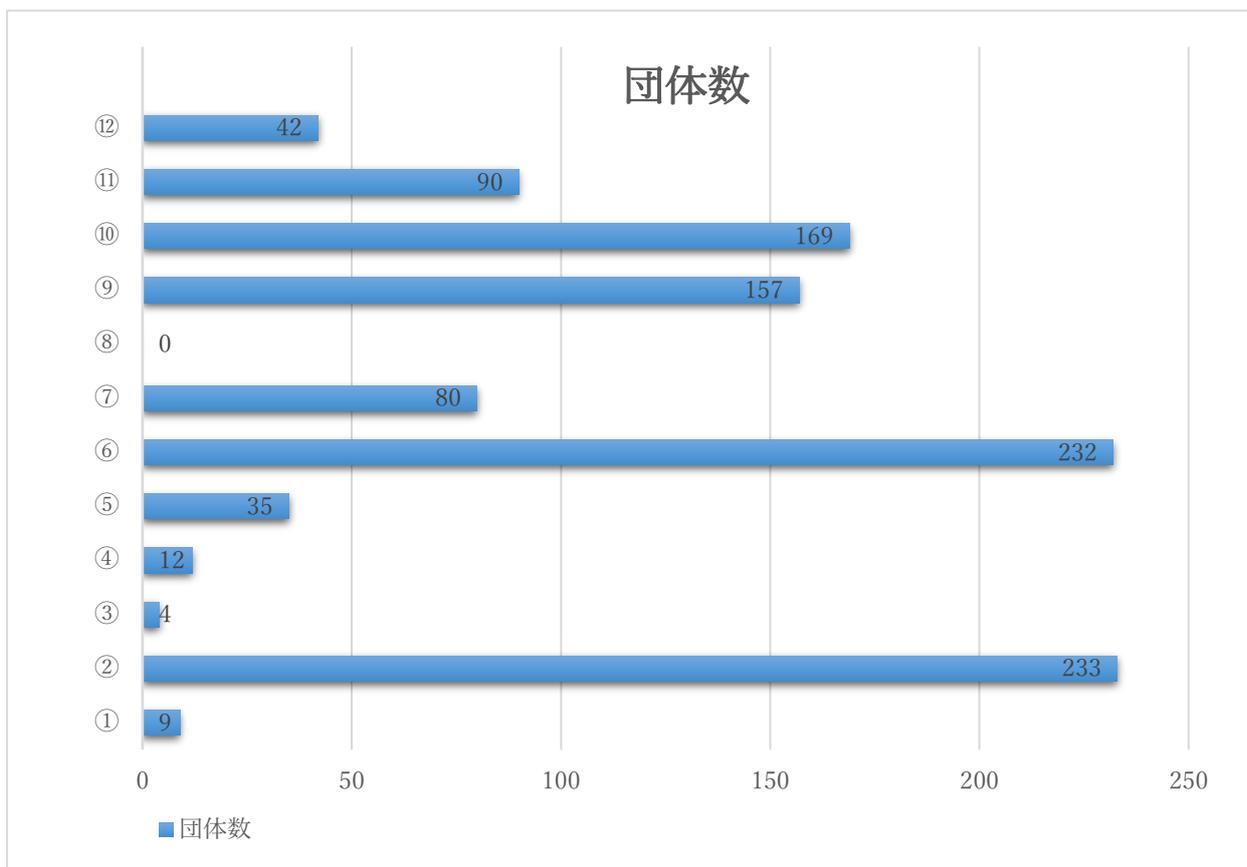
(2) 会費の徴収は？



(N=419)

内 容	① 1年分まとめて	② 毎 月	③ そ の 他	④ 未 記 入	⑤ 徴収していない
団体数	283	30	56	12	38
(比率)	67.5%	7.2%	13.4%	2.8%	9.1%

(3) 令和2年度に実施した主な事業は？（複数回答可）



(N=1,063)

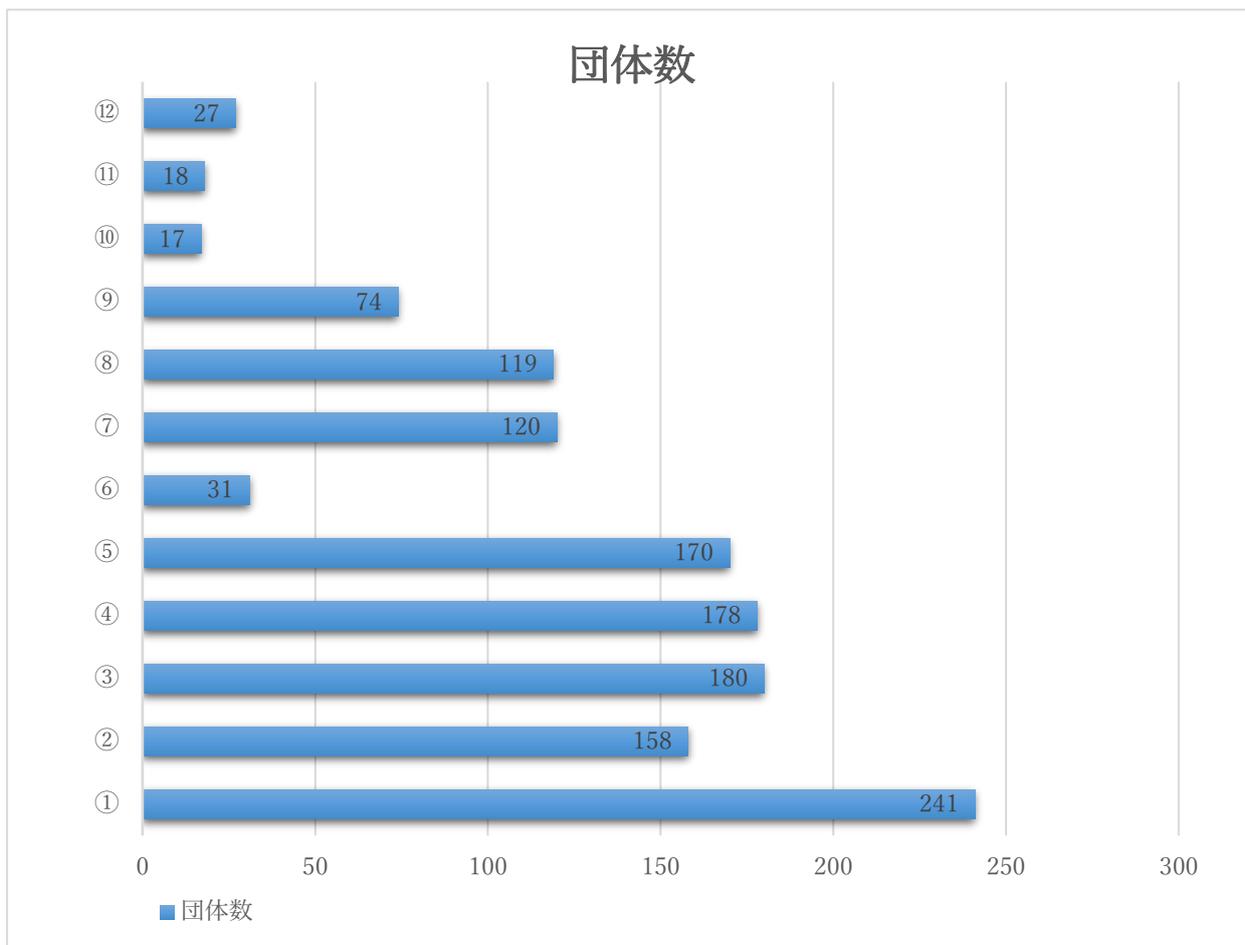
事業名	① 祭り・盆踊り	② 地域清掃	③ 運動会・ソフトボール大会	④ 親睦旅行・懇親会	⑤ 防災訓練	⑥ 共同募金運動
団体数	9	233	4	12	35	232
(比率)	0.8%	21.9%	0.4%	1.1%	3.3%	21.8%

事業名	⑦ 敬老会	⑧ 餅つき大会	⑨ 年末警戒	⑩ 子どもの見守り	⑪ 高齢者の見守り	⑫ その他
団体数	80	0	157	169	90	42
(比率)	7.5%	0.0%	14.8%	15.9%	8.5%	4.0%

その他の回答（42 団体）

- いきいき体操 • ラジオ体操 • 町内パトロール • 資源回収 • 公園清掃、草刈り
- グランドゴルフ • 子ども会 • 成人お祝い • 敬老会 • 新成人お祝い
- しめ縄づくり • ゴミ袋配布 • ふれあいサロン • 七夕まつり 等々

(4) 令和2年度にコロナ禍により中止（自粛）した事業は？（複数回答可）



(N=1,333)

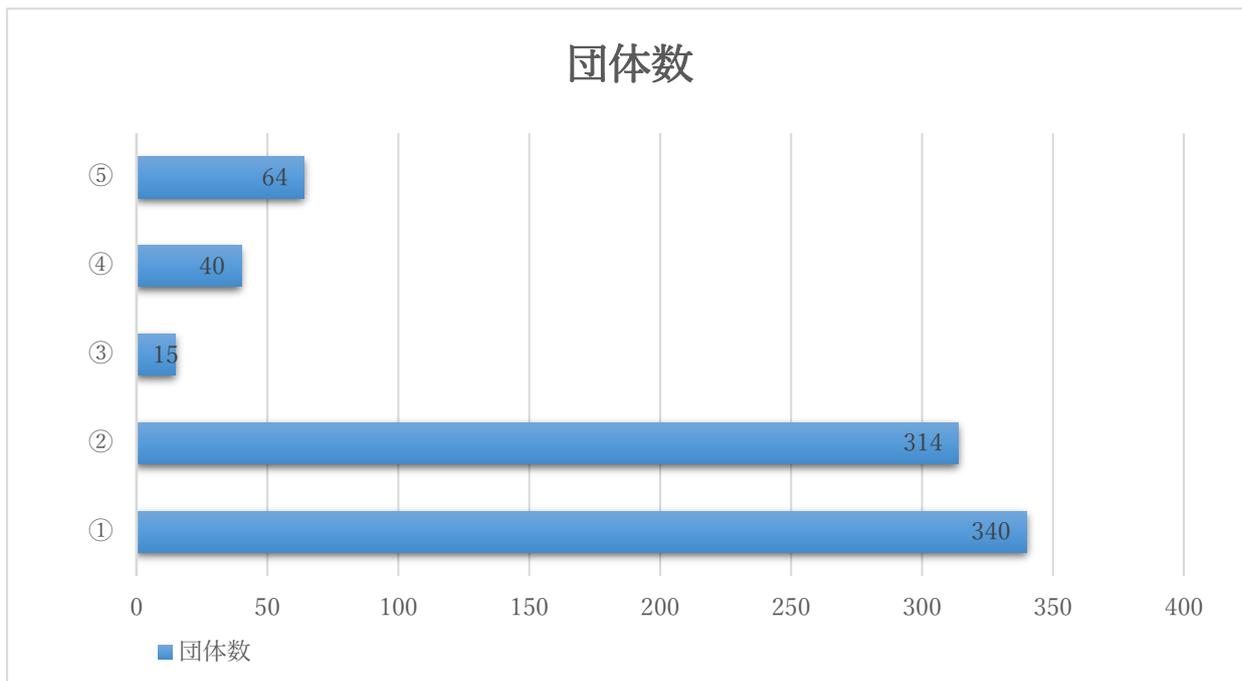
事業名	① 祭り・盆踊り	② 地域清掃	③ 運動会・ソフトボール大会	④ 親睦旅行・懇親会	⑤ 防災訓練	⑥ 共同募金運動
団体数	241	158	180	178	170	31
(比率)	18.1%	11.8%	13.5%	13.3%	12.8%	2.3%

事業名	⑦ 敬老会	⑧ 餅つき大会	⑨ 年末警戒	⑩ 子どもの見守り	⑪ 高齢者の見守り	⑫ その他
団体数	120	119	74	17	18	27
(比率)	9.0%	8.9%	5.6%	1.3%	1.4%	2.0%

その他の回答（27）

- ・ラジオ体操 ・新年会、忘年会 ・ボーリング大会 ・花見の集い ・各種研修会
- ・高齢者と幼児との交流会 ・子ども相撲大会 ・七夕、クリスマス会 ・お茶会
- ・ふれあい喫茶 ・スタンプラリー ・グランドゴルフ 等々

(5)現在、自治会員への情報提供の方法は？（複数回答あり）



(N=773)

事業名	① 回覧（回覧板）	② 自治会掲示板	③ ホームページ	④ LINE	⑤ その他
団体数	340	314	15	40	64
（比率）	44.0%	40.6%	1.9%	5.2%	8.3%

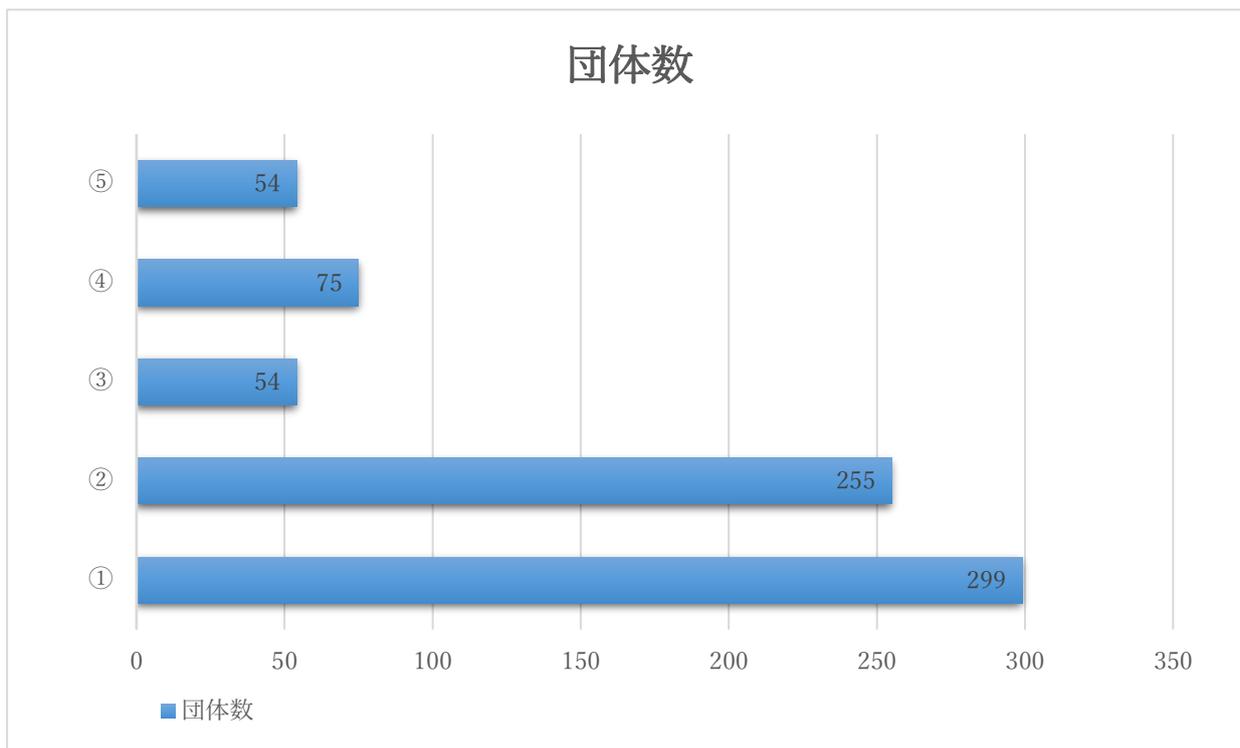
その他の回答（64 団体）

- 自治会だより、自治会報、自治会新聞などを全戸配布（45 団体）
- SNS、ツイッター（2 団体）
- チラシを全戸配布（3 団体）
- 清掃後の集会にて
- 電話（5 団体）

会員への情報提供については「回覧（回覧板）」や「自治会掲示板」が約 85%と、従来から行われていた提供方法が圧倒的に多い状況となっている。

また、ホームページや LINE で情報提供している団体は 55 団体・7.1%しかなく、ICT 化が遅れている状況が浮き彫りとなっている。

(6) 今後、自治会員への情報提供の方法として重要と考えるものは？（複数回答あり）



(N=737)

内 容	① 回覧（回覧板）	② 自治会掲示板	③ ホームページ	④ LINE	⑤ その他
団体数	299	255	54	75	54
（比率）	40.6%	34.6%	7.3%	10.2%	7.3%

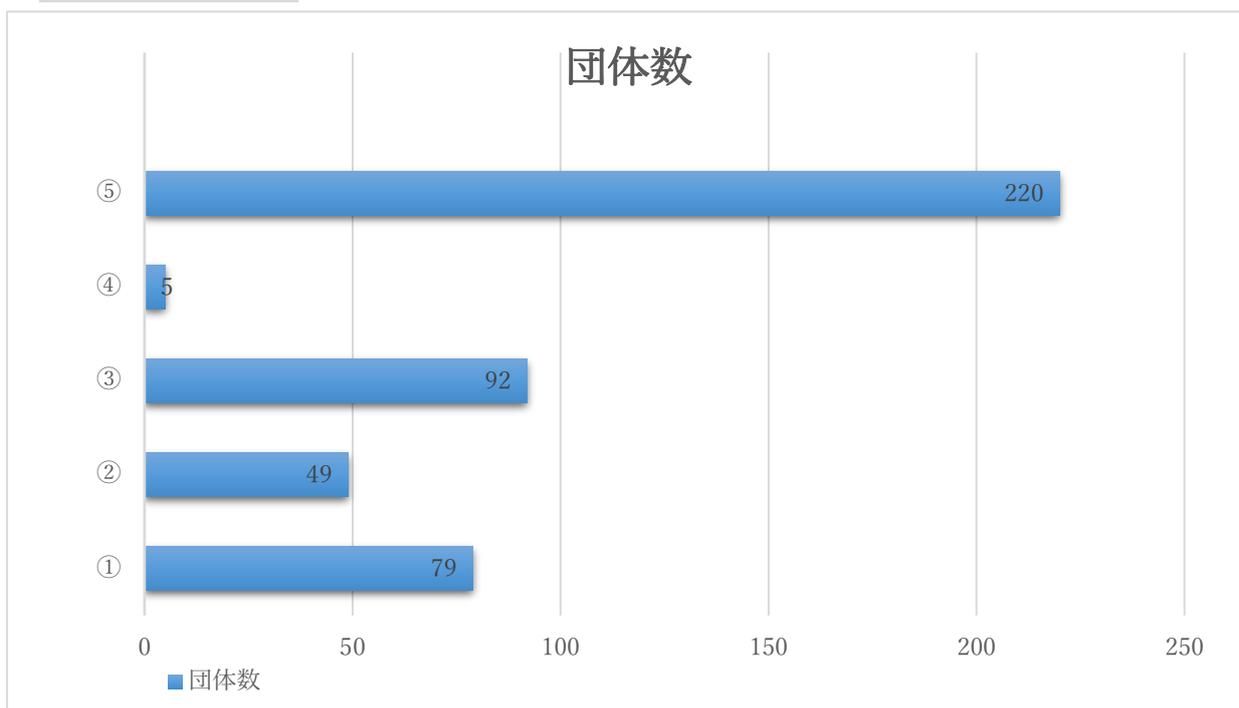
その他の回答（54）

- ・自治会だより、自治会報、自治会新聞などを全戸配布
- ・SNS など

設問5の回答と同様に「回覧（回覧板）」、「自治会掲示板」が約75%となっていることから、これまでの方法が重要と考えている団体が多い。

これは、自治会側に継続して対応できる能力・意欲が必要であるものの、会長及び役員等の年齢層が高いことが主な原因と考えられる。

(7) 今後の自治会活動への ICT（情報通信技術）の導入について、関心があるものは？
 （複数回答あり）



(N=445)

内 容	① ホームページ	② オンライン会議	③ LINE など SNS	④ そ の 他	⑤ 特 に ない
団体数	79	49	92	5	220
(比率)	17.8%	11.0%	20.7%	1.1%	49.4%

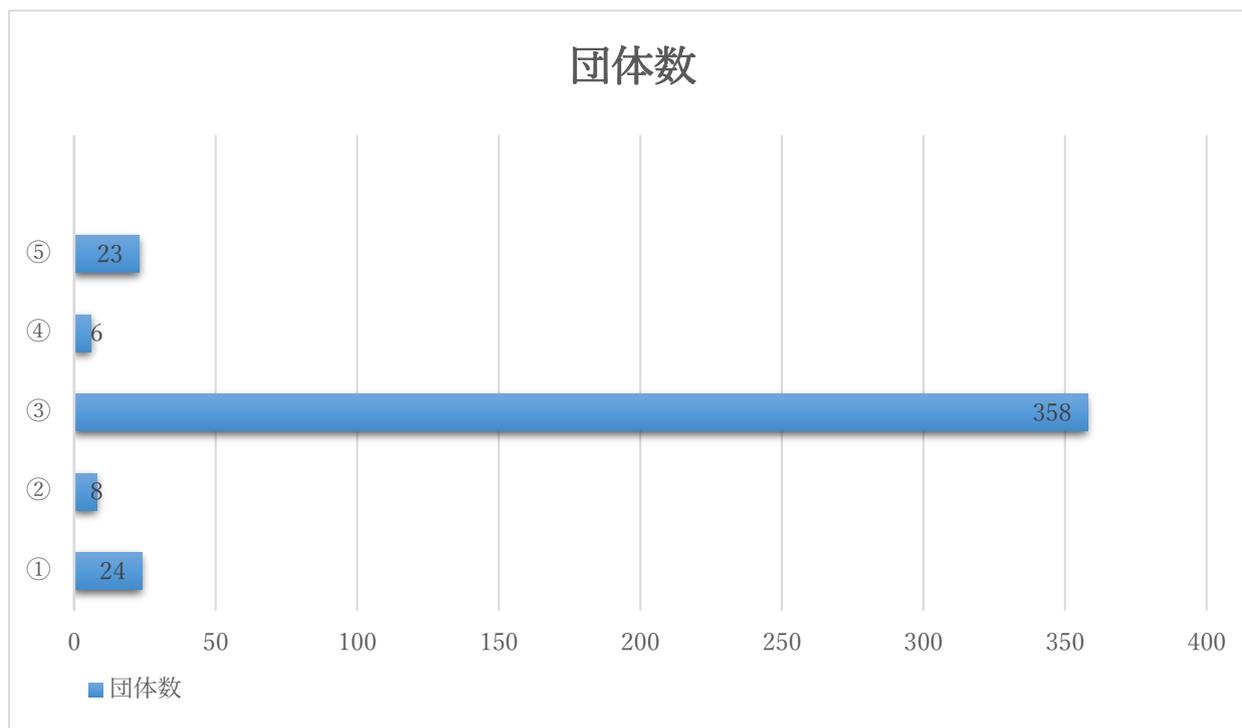
その他の回答 (5)

- 独居老人との連絡ツール
- 自治会報
- 懇話会

ICT に対して「特にない」が約半数を占めており、設問(6)で記載したとおり会長及び役員等の年齢層が高いことが原因と考えられる。

ただ、ホームページや LINE などの SNS に関心があると答えた団体は約 39%を占めていることから、この団体を対象として ICT 化を進めることが可能と思われる。

(8) 貴自治会のホームページに関する状況は？（複数回答あり）



(N=419)

内 容	① 既に作成	② 準 備 中	③ 作成していない	④ そ の 他	⑤ 未 記 入
団体数	24	8	358	6	23
(比率)	5.7%	1.9%	85.5%	1.4%	5.5%

その他の回答 (6)

- 地区協議会（連合体）で検討している。
- HP を作成したが利用者が少ないため廃止した。
- 行政のバックアップが必要である。

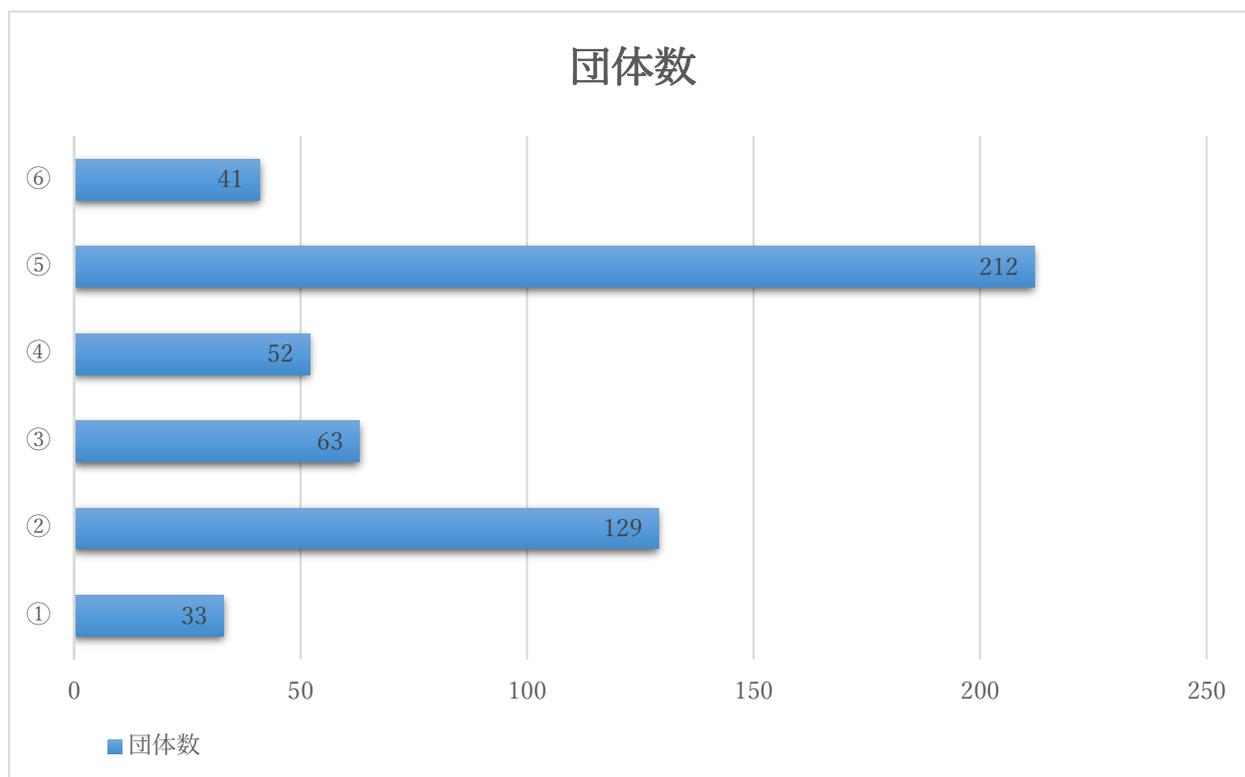
自治会ホームページを作成していない団体が圧倒的に多く（358 団体・85.5%）で、それに比べて既に作成している団体は約 6%にしかすぎない。

なお、「ホームページを作成していない」（358 団体）原因については、次の設問(8)-2 で回答されている。

(8)-2 問8で「③ 作成していない」と回答された方にお聞きします。

作成していない理由は？（複数回答あり）

※「作成していない」358団体



(N=530)

内 容	① 資金不足	② ノウハウなし	③ 時間がない	④ 何をしたいい か分からない	⑤ 必要性を感じ ない	⑥ そ の 他
団体数	33	129	63	52	212	41
(比率)	6.2%	24.4%	11.9%	9.8%	40.0%	7.7%

その他の回答（41）

- 会員が高齢のため見られない。
- 役員自体が高齢で使えない。
- 維持管理の人材が居ない。
- 維持管理に時間と費用が必要。
- IT知識が不足している。
- 費用対効果がない。
- 情報更新と管理が困難。
- 住民（会員）の関心度の低さ 等々

ホームページを作成していない一番の理由は、「必要性を感じない」が 212 団体（40.0%）で、次に「ノウハウがない」が 129 団体（24.4%）となっている。

(9) コロナ禍において、工夫した活動とその活動で工夫した点は？

(N=417)

- Mail や LINE などを活用して連絡。
- 会館利用について人数制限を行う。
- 活動において三密、検温、会場換気、マスク着用、手指消毒を行う。
- 総会定例会は広い場所を選定、確保する。
- 集会を屋外や公園で開催。
- 参加人数を分散させ回数を増やす。
- エレベーターのスイッチ類、共用部分の消毒
- 自治会員にマスク、洗浄ハンドジェル、紙石鹸を配布。
- 総会等を書面表決で行う。
- LINE 活用により回覧接触を削減する。
- 食事会を止め弁当の持ち帰りに変更。
- 自治会費の徴収時に袋を配布し対面を避ける。
- 防災訓練は各自にて動画視聴で実施。
- 高齢者の見守りを玄関チャイムだけで確認
- 活動そのものを全て中止した。

(10) コロナ禍で新しく始めた取組みは？

(N=436)

- 役員間の連絡を LINE、Mail を使い実施。
- 定例会議を LINE グループで情報共有する。
- 班長会議をオンラインで実施。
- 総会、役員会議を Mail による書面表決を行った。
- 会議は資料の配布のみで行った。
- 会館の利用禁止及び制限を行った。
- 回覧板はコロナ規制中では中止した。
- 役員会を ZOOM にて開催した。
- コロナに対する相談窓口の設置及びその情報を発信した。
- 役員会情報を作成し役員に配布した。
- 会議やイベントではマスク着用及び消毒を実施。